



# 茨城県職員 ガイダンス

茨城県人事委員会事務局



# 本日の説明

①仕事の内容

②仕事の環境

③採用試験

# 国・県・市町村の仕事（イメージ）

項目	市町村	県	国	備考
住民との接点				<ul style="list-style-type: none"> <li>市町村は最も身近な自治体。</li> <li>県や国も配属部署により住民との接点が多い仕事もある</li> </ul>
仕事の範囲 (全体)				<ul style="list-style-type: none"> <li>国は経済政策から外交まであらゆる仕事を対象</li> <li>市町村は住民向けサービス中心</li> </ul>
仕事の範囲 (一人ひとり)				<ul style="list-style-type: none"> <li>市→県→国になるほど一つの分野に特化した仕事になる</li> <li>市町村では幅広い知識を備えることが求められる(広く浅く)</li> </ul>
政策の 企画立案				<ul style="list-style-type: none"> <li>地方が新たな政策を立案する場面が増えている (特に広域である県の役割大)</li> </ul>

※グラフはあくまで説明者個人の印象をイメージ化したものです。

# 茨城県の特長

- 産業拠点、最先端の科学技術

⇒日立、東海、つくば、鹿島

- 豊富な農林水産物

⇒日本一…メロン、れんこん、ほしいも、ピーマン等

⇒東京都中央卸売市場のシェア16年連続第1位(青果物)

- 広域交通ネットワーク化

⇒陸：常磐線、TX、常磐道、北関東道、圏央道

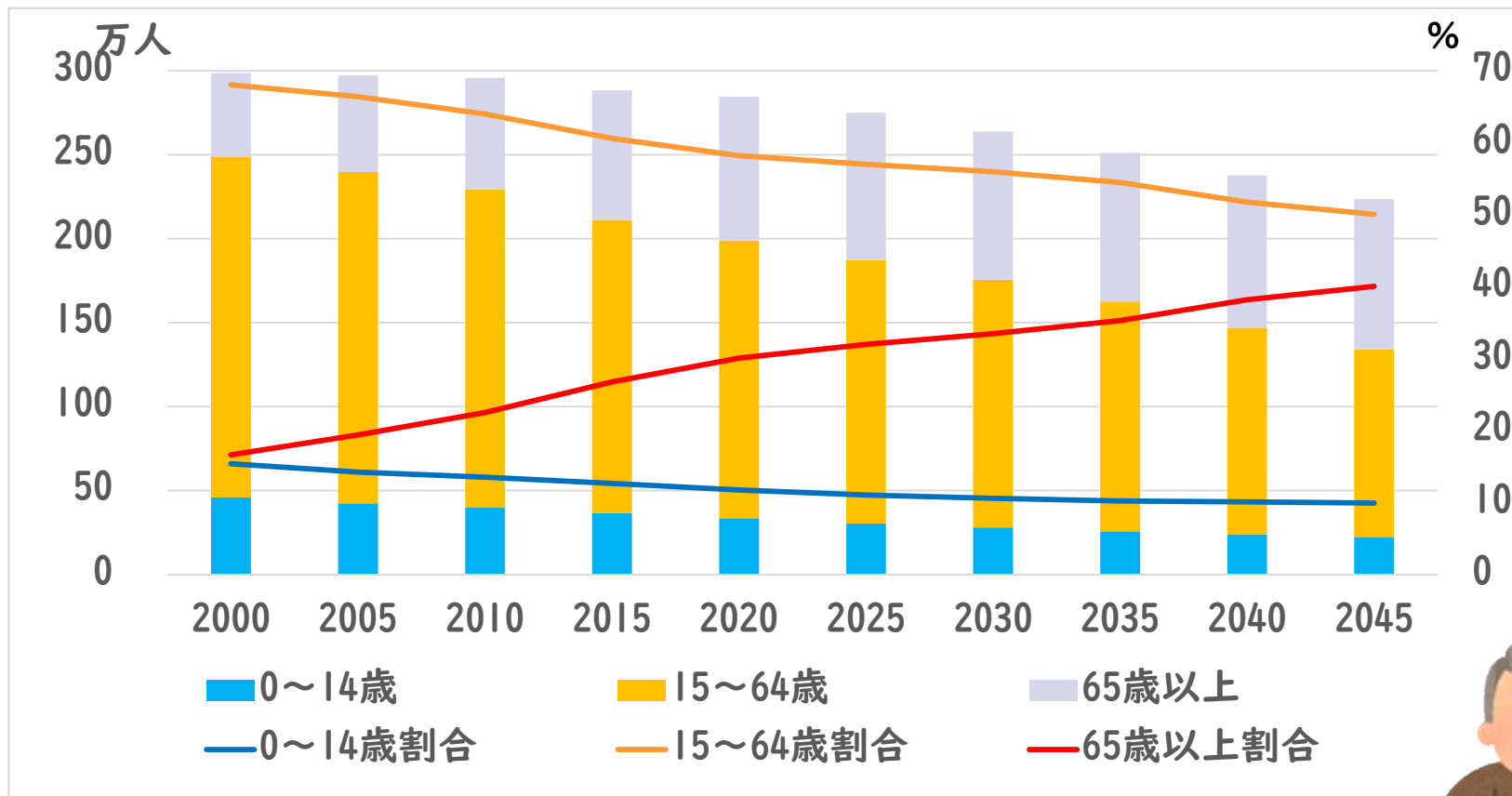
海：茨城港、鹿島港 空：茨城空港



茨城県は様々な分野で  
発展可能性を秘めている



# でも、このままだと将来は…



2016.10.1	2017.10.1	2018.10.1	2019.10.1	2020.10.1
291万人	290万人	288万人	287万人	285万人

将来の人口減少を少しでも食い止め、茨城の活力を維持していくために。



- ◆人口減少、少子高齢化、第4次産業革命など、社会環境は急激に変化
- ◆この大きな変化に対応するためには、これまでの延長線の施策では不可

本県の生き残りをかけて

## 茨城県総合計画～「新しい茨城」への挑戦～

### 基本理念

『活力があり、県民が日本一幸せな県』

4つのチャレンジで未来をつくる

新しい 豊かさ	力強い産業の創出と暮らしを育む ex: 研究施設やIT企業等の誘致、力強い農林水産業
新しい 安心安全	医療・福祉・防災など県民の命を守る生活基盤を築く ex: 医師不足緊急対策、災害に強い県土づくり
新しい 人財育成	未来を創る人財を育て、日本一子を産み育てやすい県を目指す ex: 英語・プログラミング教育、結婚支援
新しい 夢・希望	夢や希望を描ける県とするため、観光創生や魅力度向上を図る ex: 魅力度No.1プロジェクト、里山・海浜リゾート





人口減少が進む今後10年間に何をするかで県の未来が大きく方向づけられる！

選ばれる茨城になれるよう、生産性を高め、「稼ぐ力」を向上させよう！

挑戦！これまでの常識にとらわれず、他と差別化を図れる新しいこと挑戦！

スピード感！どんどん対策を打ち常に効果検証し、必要なら躊躇せず軌道修正！

選択と集中！中途半端な無難な選択は何も生まない。限られた資源を集中投下！

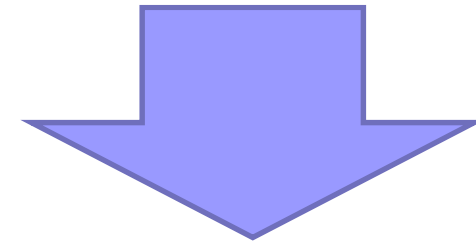
「茨城県、ワクワクするよね」と感じてもらえるような「新しい茨城」に！

## 知事 大井川 和彦

- ・ 2017年9月～（1期目）
- ・ 通商産業省(現経済産業省)退官後、マイクロソフト、ドワンゴの役員などに就任



昨年10月に第15回地域ブランド調査2020が発表され、都道府県魅力度ランキングで茨城県は第42位となり、7年連続最下位から脱出！



### [知事談話]

魅力度ランキングの結果が、豊かな自然、食や観光、暮らしやすさといった本県の魅力の実態を十分に反映しているとは思っておりません。引き続き…(中略)…皆さんがワクワクするような「魅力度ナンバーワン」の県を目指してまいります。



# チャレンジの事例

## ● 「儲かる農業」への取組

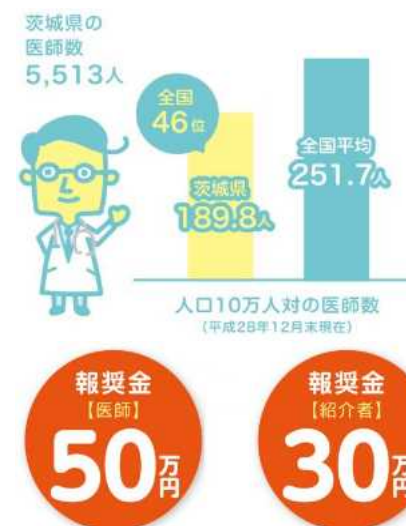
- ・ オイシックスやポケットマルシェ等のネット販売、宅配等を展開する食品企業との連携  
→ マッチングによる新たな販売ルートの開拓



▲ 食品企業と生産者のマッチング

## ● 医師不足緊急対策行動宣言

- ・ 人口当たり医師数全国ワースト2位の脱出に向けて常識に囚われない新たなアプローチを展開  
(ドクタープール、県民総参加による医師紹介制度)



## ● 新たなプロモーション展開

- ・ 全国初となる自治体公認Vチューバー「茨ひより」をいばキラTVで起用  
⇒ チャンネル登録者数増加  
( R3.1月現在：14.1万人)



# 県職員の業務内容

## [職種①：事務（知事部局等）]

### ● 特色

県行政のあらゆる分野で様々な仕事に携わることがができる。

### ● 主な業務内容

- ・ 施策の企画・推進、予算の編成・執行
- ・ 条例・規則の制定、申請に対する許認可
- ・ 用地買収、税金徴収、イベント運営 など

### ● 主な勤務場所

- ・ 知事部局、教育委員会等の本庁又は出先機関  
(行政委員会等との人事交流有り)

# 県職員の業務内容

## [職種②：事務（警察本部）]

### ● 特色

警察官と一緒に仕事をし、警察に関わるすべての事務に携わる。警察学校において、1か月間、基礎的な知識、体力、技能等を学ぶ。

### ● 主な業務内容

- ・ 施策の企画・推進、予算の編成・執行
- ・ 申請に対する許認可
- ・ 鑑識、少年サポート、システム開発 など

### ● 主な勤務場所

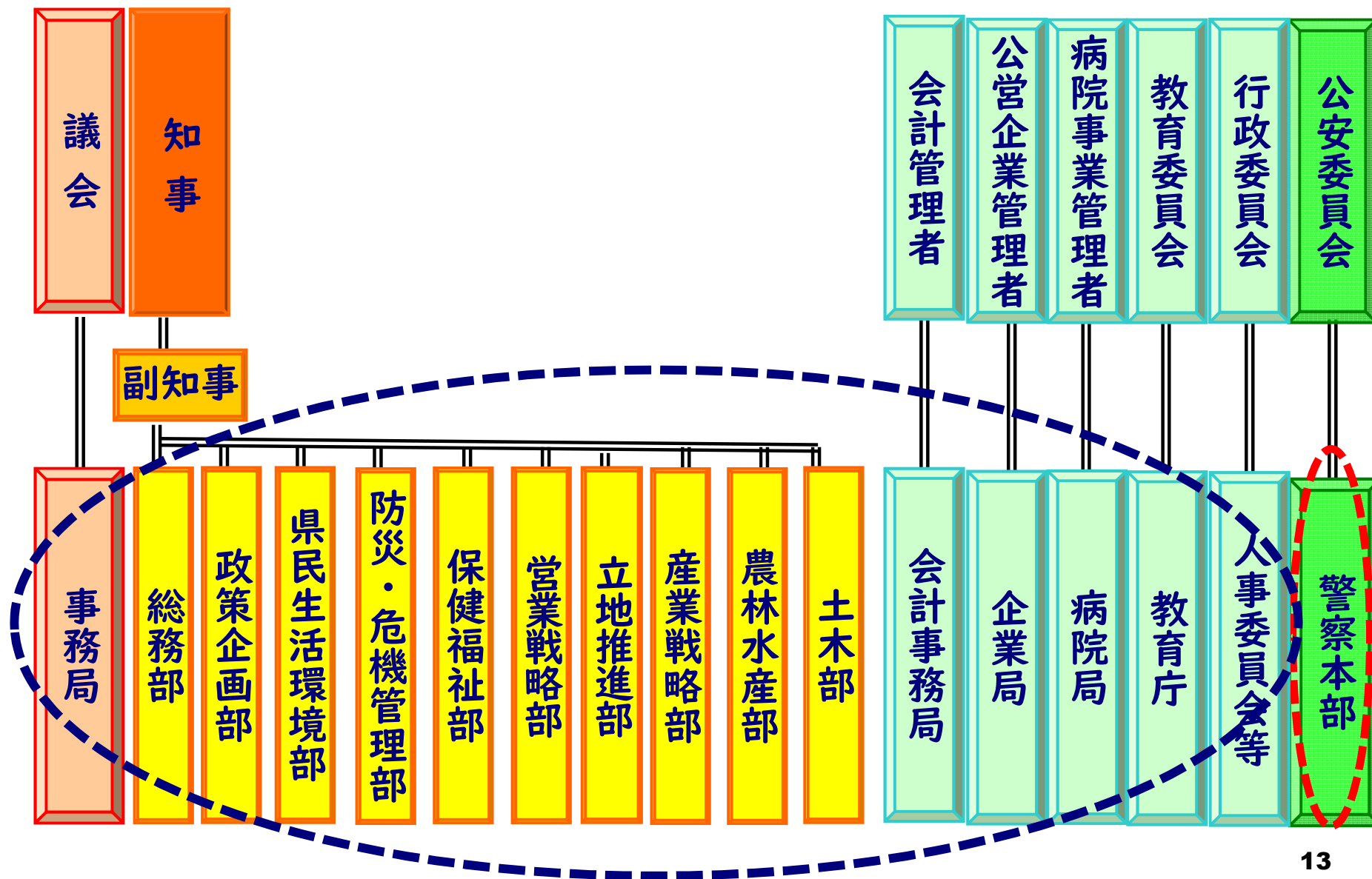
- ・ 警察本部(県庁と同じ敷地)、県内各警察署 〃



## [職種③：さまざまな技術職]

- 電気職
- 機械職
- 土木職
- 建築職
- 農業職
- 農業土木職
- 畜産職
- 林業職
- 水産職
- 化学職
- 薬剤師職
- 獣医師職
- 管理栄養士職
- 福祉職
- 心理職 etc...

# 県の組織（令和3年度）



# 県職員の業務内容

## ①手を差し伸べる

生活困窮者支援、障害者サポート  
児童虐待の防止、引きこもり対策  
高齢者施策、子育て支援  
性的マイノリティ etc…

## ②生活基盤を整える

道路の建設、上下水道の維持  
まちづくり、災害対策  
医療の拡充、公共交通の確保  
中小企業のサポート  
環境問題への取組 etc…

## ③より豊かな暮らしへ

新産業（AI等）の育成  
茨城の魅力UP、観光客誘致  
県産品の販売促進（国内・海外）  
茨城空港の路線誘致  
教育の充実（英語、プログラミング）  
etc…

# 【経歴例】 入庁後の勤務課所・担当業務

## 平成12年度入庁

- ① 広報広聴課(H12～13)  
広報誌「ひばり」の作成等
- ② 下館県税事務所(H14～16)  
県税事務所の窓口。収納管理
- ③ 人事委員会事務局(H17～19)  
職員採用試験の実施
- ④ 保健福祉部厚生総務課(H20～23)  
病院許可、医療法人認可
- ⑤ 商工労働部産業政策課(H24～25)  
中小企業の支援/農商工連携
- ⑥ 総務部税務課(H26～29)  
クレジット/コンビニ納税  
森林湖沼環境税の延長条例
- ⑦ 人事委員会事務局(H30～)  
職員採用試験の実施

## 平成17年度入庁

- ① 教育庁生涯学習課(H17～18)  
青少年教育施設の維持管理
- ② 県西農林事務所(H19～21)  
米政策の現場での推進
- ③ 自治体国際化協会(H22～23)  
機関誌の編集・補助金交付
- ④ 生活環境部国際課(H24～26)  
上海事務所の運営、国際交流
- ⑤ 企画部空港対策課(H27～30)  
路線誘致、空港ビル運営
- ⑥ 人事委員会事務局(H31～)  
職員採用試験の実施

# 仕事例：茨城空港への路線誘致

## 背景

- 茨城空港に春秋航空（中国のLCC）が上海便を運航中  
→ **更なる増便や新規路線**に向けて交渉したい。
- 中国からの旅行者は空港から東京へ直行してしまい、  
**茨城県内を旅行してもらえない**（経済効果が限定的）。



## 取組

- 空港対策課、国際観光課と一緒に**上海訪問（3泊4日）**
- 航空会社本社を訪問し、**路線開設に向けた交渉**を実施。  
（支援案の提示など）
- 中国の旅行会社を訪問して本県の観光地をPRし、  
**県内を周遊する団体ツアー**を提案

## 具体的な仕事内容

訪問先との日程調整、出張スケジュール、プレゼン資料作成、  
航空券の手配、データ収集・分析（搭乗率、旅行者数など）





# 本日の説明

①仕事の内容

②仕事の環境

③採用試験

# 茨城県庁の働き方改革

## ① 長時間労働の削減

- 時間外勤務の縮減
- 休暇の取得促進

## ② 柔軟な働き方の推進

- 時差出勤
- テレワーク

## ③ 事務の効率化

- ムダをなくす
- 統一のルール

## ④ ICTの活用

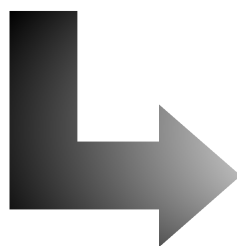
- デジタル化
- AI, ロボット

# [働き方改革①] 長時間労働の削減

完全消灯(原則月2回)



**BEFORE**



**AFTER**

年次休暇の取得促進

- ✓ 1年間に20日付与  
(翌年に繰り越し可)
- ✓ 取得目標を年間14日以上に設定

H27	H28	H29	H30	R1
10.6	10.7	11.6	12.1	11.7

- ✓ 上に加え夏季休暇5日
- ✓ さらに様々な休暇を用意  
(看護休暇、ボランティア休暇、リフレッシュ休暇・・・)

# [働き方改革②] 時差出勤

全国トップクラス  
の柔軟な制度!

- ✓ 始業時刻を早める又は遅らせる制度。
- ✓ 子育てや通勤混雑回避など、理由は問わずに利用可能

区分	勤務時間
早出①	7:00 ~ 15:45
早出②	7:30 ~ 16:15
早出③	7:45 ~ 16:30
早出④	8:00 ~ 16:45
早出⑤	8:15 ~ 17:00
(通常)	8:30 ~ 17:15

区分	勤務時間
遅出①	8:45 ~ 17:30
遅出②	9:00 ~ 17:45
遅出③	9:15 ~ 18:00
遅出④	9:30 ~ 18:15
遅出⑤	10:00 ~ 18:45
遅出⑥	10:30 ~ 19:15
遅出⑦	11:00 ~ 19:45
遅出⑧	13:00 ~ 21:45

★自分の生活に合わせて  
働く時間を柔軟に選べる。

## [働き方改革②] テレワーク

- ✓ 在宅、サテライトオフィス、モバイルワークなど、場所にとらわれない柔軟な働き方
- ✓ ウイズコロナの働き方。茨城県はH30から本格導入



区分	内容
在宅勤務	自宅等で個人のPCを使用して仕事をする（職場のPCをリモート操作）
サテライトオフィス	各地域の県民センター等の出先機関にあるPC等を利用して仕事をする
モバイルワーク	出張中などに、タブレット等を活用して仕事をする

# [働き方改革③] 事務の効率化

ムダをなくす

会議・会合のルール

資料作成	既存の資料を活用 相手の見やすさ配慮
県庁内の調査照会	照会の必要性を検討 照会先を厳選
会議録	テープ起こしは最小限度 A I を活用
イベント	必要性を検討 合同開催

⋮

必要性を検討	本当に必要？ 合同開催できないか？
時間厳守	目標30分以内 終了時間を明示
出席は最小限に	何人も時間をとられない
資料は事前配布	議論の時間を十分に設ける
ペーパーレス	パソコン持ち込み



## [働き方改革④] ICTの積極的な活用

- ✓ **電子決裁の推進**  
ほぼ100%を達成
- ✓ **AI（人工知能）** 言語分析，音声認識，画像認識など  
会議録の作成はAIに任せる
- ✓ **RPA（Robotic Process Automation）**  
単純な入力作業などはロボットで自動化  
（例：コロナ協力支援金の書類確認作業）

## [給与（初任給）]（R2.4.1時点）

区分	学歴	給料月額
大学卒業程度	大学卒	200,022円
高校卒業程度	高校卒	164,194円

- 6%の地域手当を含んだ額
- 大学院卒や職歴がある場合には一定額を加算
- このほか「扶養手当」「住居手当」「通勤手当」「期末・勤勉手当(年2回)」「時間外勤務手当」等
- 勤務成績に応じて、原則、年1回昇給有り
- 人事委員会の勧告により給与の改定有り



# [子育て支援制度（主なもの）]

## ● 育児休業（男女対象、無給（※））

子が3歳に達するまで

※子が1歳に達するまでは地方公務員共済組合から育児休業手当金が支給されます。



## ● 育児部分休業（男女対象、減額）

子の送迎等のため朝夕併せて2時間まで勤務時間を短縮

## ● 男性職員の育児参加休暇（男性対象、有給）

産前8週～産後8週までに5日→ほぼ100%達成

## ● 家族看護休暇（男女対象、有給）

義務教育終了前の子、配偶者、  
父母又は配偶者の父母の看護のため 年間5日

（子が2人以上の場合は年間10日）

# [配置換①]

## ● 当初の配属先

- ・ 最終合格発表後に意向調査を実施
- ・ 県庁・出先のどちらもあり得る

## ● 異動に関する希望調査

(年1回実施)

希望業務、勤務地など

## ● 配置換のサイクル

- ・ 3~5年が目安
- ・ 入庁後10年程度は様々な仕事を経験

## ● 勤務成績に基づき、上位の職に昇任

主事・技師→主任→係長→課長補佐→課長→次長→部長  
(割合(%): 20            15            30            30            4            1            0.5)



# [配置換②]

## ● 庁内公募制度

やる気を持った職員を  
希望業務の担当課に配置！

### 1 業務提示型公募

新たな発想や専門能力が求められる業務を提示し、応募者のうち適任者を配置

#### 【公募例】

職員の働き方改革、新型コロナウイルス感染症対策、サイクルツーリズム推進、県北地域振興等 40業務以上

### 2 職員提案型公募

職員が自ら取り組みたい業務を提案し、優れたものと認められれば担当課に配置

#### 【派遣先例】

カルビー、JTB、イオン、国各省庁、JETRO、JICA、常陽銀行シンガポール駐在員事務所、茨城大学、自治大学校、政策研究大学院大学など

### 3 研修・派遣型公募

民間企業、国、他の地方公共団体等への派遣希望者から適任者を派遣

# [研修制度]

## ● 新規採用職員研修

公務員としての心構えや  
基礎的法令知識等を修得する。  
(延べ2泊9日)



【新規採用職員研修の様子】

## ● 一般研修 (各職層対象)

政策形成能力向上のための  
行政課題 研究やディベートなどを行う。

## ● 特別研修

「政策研究講座」、「効率的な会議・住民説明の進め方講座」、「情報発信力向上講座」「クレーム対応能力向上講座」など、県民ニーズや社会環境の変化に的確に対応するための能力を養う。



# 本日の説明

①仕事の内容

②仕事の環境

③採用試験

# 県職員採用試験の概要

試験区分		大学卒業程度	高校卒業程度
受験資格 (採用時年齢)		22～29歳 (薬剤師、獣医師：24～34歳)	18～21歳
職種	事務職	事務（知事部局等）、 事務（警察本部）	事務（知事部局等）、 事務（警察本部）、 小中学校事務
	技術職	電気、機械、土木、建築、化学、 薬剤師、管理栄養士、農業、 農業土木、畜産、林業、水産、 獣医師、福祉、心理	電気、土木、農業

- ※ 一部の職種を除き、大学等を卒業していなくても受験可能です。
- ※ 一部の職種では、資格・免許の取得（見込を含む。）を必要とします。
- ※ 年度によって募集しない職種もあります。
- ※ 社会人経験者採用選考や障害者を対象とした採用選考も実施しています。

# 試験の方法

	項目	大卒程度	高卒程度	内容
第1次試験	教養試験	択一式（2時間）		【大卒】50問出題40問選択解答 【高卒】50問出題全問解答
	専門試験	択一式（2時間） ※高卒は技術のみ		【事務】50問出題40問選択解答 【事務以外】40問出題全問解答
第2次試験	論作文試験 (第1次試験日に実施)	600～ 1,000字 (80分)	500～ 800字 (1時間)	【R2大卒】社会経済のグローバル化の中、県が取り組むべき施策 【R1高卒】熱意をもって取り組んだこととそこから学んだこと
	口述試験	集団討論 個別面接 (2回)	個別面接 (1回)	【R2集団討論】 儲かる農業の実現について
	適性検査	2種類		

※ 問題例をホームページに掲載しています。

<http://www.pref.ibaraki.jp/jinjiin/saiyojyoho.html>

# [試験日程] 令和3年度

	試験案内 HP掲載	申込受付	第1次試験	第2次試験	最終合格 発表
大卒 程度	4月28日	4月28日 ～5月19日	6月20日 〔教養試験〕 〔専門試験〕 〔論文試験〕	7月12日 ～8月24日 ※うち2日 〔適性検査〕 〔集団討論〕 〔個別面接〕	8月31日
高卒 程度		7月1日 ～8月20日	9月26日 〔教養試験〕 〔専門試験〕 (技術職のみ) 〔作文試験〕	10月13日 ～10月29日 ※うち2日 〔適性検査〕 〔個別面接〕	11月9日

※ 申込はインターネットのみ (PC又はスマホから)



【R2試験実施状況】	採用予定 人員 名程度	応募者 人	第1次試験		第2次試験		競争率 倍	
			受験者 人	合格者 人	受験者 人	合格者 人		
大学卒業程度	事務(知事部局等)	67	757	580	186	178	86	6.7
	事務(警察本部)	8	60	38	19	19	11	3.5
	電気	1	20	13	5	5	2	6.5
	機械	1	8	4	4	3	1	4.0
	土木	9	43	37	29	27	12	3.1
	建築	3	4	4	4	4	2	2.0
	化学	3	27	21	10	9	5	4.2
	薬剤師	4	14	8	8	8	4	2.0
	管理栄養士	1	10	16	5	5	1	16.0
	農業	15	71	51	39	34	18	2.8
	農業土木	4	13	10	10	9	5	2.0
	畜産	3	15	10	9	9	4	2.5
	林業	6	14	9	6	5	4	2.3
	水産	5	30	16	12	9	4	4.0
	獣医師	7	2	2	2	2	2	1.0
	福祉	12	34	28	21	21	15	1.9
心理	4	20	17	12	12	5	3.4	
高校卒業程度	事務(知事部局等)	31	224	202	98	84	42	4.8
	事務(警察本部)	10	71	56	31	31	12	4.7
	電気	-	-	-	-	-	-	-
	土木	1	7	7	4	4	2	3.5
	農業	1	8	6	4	4	0	-
	小中学校事務	30	172	152	85	80	42	3.6

# [県職員に求められるもの]

目指す姿 = 「挑戦する県庁」への変革

県民本位	「県民のためになっているか」を常に考え、政策を実行します
積極果敢	横並び意識を打破し、失敗を恐れず積極果敢に挑戦します
選択と集中	目的を見据えて選択と集中を徹底し、経営資源を最大限効果的に活用します

※茨城県総合計画 第5部より

## [興味を持った方は…]

### ● 人事委員会の採用試験等情報ページ

茨城県 採用 で検索

過去の試験状況や試験問題例を公開

### ● Twitterフォロー



アカウント名 @ibaraki\_saiyou

試験情報などをつぶやいています



### ● 県主催のイベント

決まり次第HPとツイッターでお知らせ  
しますのでぜひご参加を！